

グラビア

第62回都市計画全国大会（広島県）…………… グラビア 1

特集

第62回都市計画全国大会（広島県）

第62回都市計画全国大会が開かれる広島県におけるまちづくりについて紹介します。

第62回都市計画全国大会の開催にあたって

…………… 財団法人都市計画協会 会長 近藤 茂夫 3

第62回都市計画全国大会を迎えて

…………… 広島県知事 湯崎 英彦 5

第62回都市計画全国大会を迎えて

…………… 広島市長 秋葉 忠利 7

広島県の取り組み

○広島県の都市計画…………… 広島県都市局都市政策課長 福原 真爾 9

○広島県の街路事業…………… 広島県都市局都市整備課長 徳永 博文 14

○広島県の下水道事業…………… 広島県都市局都市環境課長 正田 伸二 19

○広島県の都市公園事業…………… 広島県都市局都市環境課長 正田 伸二 23

○広島県営住宅における課題と取り組みについて

…………… 広島県都市局住宅課 主任 山下 和彦 27

○広島県の景観施策について

…………… 広島県環境県民局環境部環境保全課長 佐伯 佳彦 33

広島市の取り組み

○広島市の都市計画 ～千客万来の都市の実現に向けて～

…………… 広島市都市整備局都市計画課長 田邊喜久夫 38

○広島市の景観行政について

…………… 広島市都市整備局都市計画課都市デザイン担当課長 香川 寛治 45

○広島市の市街地整備～廃墟から65年、世界のモデル都市を目指して～

…………… 広島市都市整備局区画整理課長 秋元 博 50

○広島駅周辺地区の再開発による活気と賑わいの創出

…………… 広島市都市活性化局都心再開発部広島駅周辺地区整備担当課長 谷川 晃 54

○マツダスタジアム（広島市民球場）の建設
～MAZDA Zoom-Zoom スタジアム広島～

…………… 広島市都市活性化局都心再開発部市民球場調整担当課長 品川 弘司 59

○河岸緑地整備による水辺空間の賑わいの創出

…………… 広島市都市整備局緑化推進部公園整備課長 三好 史久 63

○「水の都ひろしま」美しい道路づくりの取り組みについて
～広島南道路太田川放水路橋りょうデザイン提案競技～

…………… 広島市道路交通局道路部街路課長 石井 昭 68

○LRT都市サミット広島2009について

…………… 広島市道路交通局都市交通部交通対策担当課長 箕田 和三 74

地方都市の取り組み

○呉市宝町地区の陸・海の玄関づくり～交通結節点を活かしたまちづくり～

…………… 呉市都市部都市計画課長 今村 清司 80

○尾道市の景観施策と課題	尾道市都市部まちづくり推進課長	朝倉智佳史	84
○「ばらのまち福山」の都市づくり ～備後都市圏の拠点として人をひきつける中心市街地の創造～	福山市建設局都市部都市計画課長	谷口 晃一	89
○福山都市圏での地域と連携したソフト施策	福山市建設局都市部都市交通課長	浜岡 文雄	94
○『生活中心街』の育成	府中市建設部まちづくり課 主任技師	檀上 智之	99
○三次町の歴みち事業～歴史的建物を生かした ^{うだつ} 卯建のにあう街づくり～	三次市建設部都市整備課 主任主事	市井 洋平	104
○夢街道ルネサンス認定「街道東城路」のまちなみ再生と活性化に向けて	庄原市東城支所長	木村 幸子	108
○暮らしやすいまちづくりを支援する地域公共交通の取り組み	大竹市市民生活部市民課長	香川 晶則	112
○西条駅前地区周辺整備事業について～酒蔵地区の景観と調和のとれたまちづくり～	東広島市都市部次長兼都市計画課長	西川 公雄	116
○廿日市市が進めるシビックコア地区整備について	廿日市市 建設部都市・建築局 都市計画課長	向井 敏美	120
○府中町の補助街路事業について	安芸郡府中町建設部都市計画課長	和田 敏信	125
○熊野筆の文化と魅力あるまちづくり	安芸郡熊野町建設部都市整備課主幹	高橋 修	130
○坂町平成ヶ浜地区を中心としたまちづくり	安芸郡坂町建設部都市計画課長	三好 修平	135

民間団体の取り組み

○誇りと愛着にみちた町づくり～住民が住み続けられる町を目指して～	石州街道・出口地区まちづくり協議会 会長	内田 和太	141
○街と街、人と川を結ぶ「雁木タクシー」	NPO 法人雁木組 理事長	氏原 睦子	145
○市民活動による空き家再生最前線～尾道市中心部斜面市街地を対象として～	NPO 法人尾道空き家再生プロジェクト 理事	新田 悟朗	150

特別企画
シリーズ

国際観光文化都市（2）

国際文化観光都市「松江」～その魅力と取り組み～	松江市政策部政策企画課	勝部 真史	155
世界の人々から「一度は訪れたい」と言われるまちを目指して	芦屋市長	山中 健	160

表紙の写真

原爆ドームと元安川（広島市）

原爆ドームは、戦前は「広島県産業奨励館」と称し、広島の特産物などを展示していました。被爆後、誰からともなく市民の間で「原爆ドーム」と呼ばれるようになり、そして「ノーモア・ヒロシマ」の象徴として世界に知られるようになりました。その後、風化が進みましたが、寄付金などによる保存工事が行われ、平成8年12月には、ユネスコの世界遺産として登録されました。また、そばを流れる元安川により、市内中心部の水辺の景観スポットを巡る河川遊覧船や「原爆ドーム」と「宮島」の2つの世界遺産を結ぶ「世界遺産航路」が周航されています。

新都市 11月号（第64巻 第11号）（通巻766号） 平成22年10月25日印刷 / 平成22年11月1日発行
 編集発行人 荻原達朗 〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町3番32号 郵便振替口座 00170-2-195715
 発行所 財団法人都市計画協会 TEL 03(3262)3491(代) FAX 03(3262)3475
 Email: info@tokeikyoku.or.jp
 URL: http://www.tokeikyoku.or.jp/
 印刷所 株式会社 サンワ 東京都千代田区飯田橋 2-11-8



大豆インキを使用しています。 本文：再生紙を使用